

第 62 期

株 主 通 信

（平成26年9月1日から）
（平成27年2月28日まで）

暁飯島工業株式会社

株 主 の 皆 様 へ

暁飯島工業株式会社

代表取締役社長 荻 津 仁 彦

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

ここに当社第62期上半期（平成26年9月1日から平成27年2月28日まで）の営業の概況等をご報告申しあげます。

営 業 の 概 況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に株価上昇と円安が進行し、企業収益の改善や雇用環境の好転がみられるなど、緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。しかしながら、国内の個人消費は消費税増税の反動減による停滞が長引いており、中国をはじめとする新興国経済の減速や原油価格の急落、さらには地政学的リスクなどの海外要因も加わることにより、引き続き不透明感が残る状況が続いております。

建設業界におきましては、政府建設投資は震災復興事業が下支えとなり底堅く推移し、民間建設投資も緩やかな回復の兆しがみられるものの、熾烈な受注競争に加え、技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの施策を実施してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、受注高は前年同四半期比54.4%増加の41億61百万円となりましたが、売上高につきましては、前年同四半期比0.6%減少の33億85百万円となりました。

損益面におきましては、営業利益は工事利益率の向上などから前年同四半期比116.0%増加の3億18百万円、経常利益は同じく110.9%増加の3億20百万円となりました。また、最終損益につきましても、同じく134.4%増加の2億1百万円の四半期純利益となりました。

通期の見通しにつきましては、直近の経済状況を踏まえ、売上高は70億円、営業利益5億円、経常利益4億80百万円、当期純利益3億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

会 社 の 概 況 (平成27年 2月28日現在)

会 社 名	暁飯島工業株式会社 (英文名称 AKATSUKI EAZIMA CO., LTD.)
設 立	昭和40年 6月 1日
資 本 金	1,408,600,000円
従 業 員	111名
主要な事業内容	① 建築設備事業 空気調和、衛生給排水、恒温恒湿、冷凍冷蔵、厨房等建築設備の設計・施工 ② リニューアル事業 リニューアル工事の調査・設計・施工、ビルの総合診断(建築、設備、電気) ③ ビルケア事業 各種建築設備の保守・点検、定期点検及び常駐メンテナンスサービス ④ その他の事業 オフィスビル及び住宅の賃貸 太陽光発電事業及び売電事業
主要な事業所	本 社 : 茨 城 県 水 戸 市 東 京 本 店 : 東 京 都 台 東 区 つくば支店 : 茨 城 県 つくば市

取締役及び監査役 (平成27年 2月28日現在)

代表取締役社長	荻 津 仁 彦
取 締 役	藤 沼 一 男
取 締 役	吉 田 孝 夫
取 締 役	鈴 木 清 人
常 勤 監 査 役	寺 門 博 志
監 査 役	長 野 正 紀
監 査 役	牧 野 吉 臣

(注) 監査役長野正紀氏及び牧野吉臣氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

四半期財務諸表

四半期貸借対照表（平成27年2月28日現在）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資 産 の 部）		（負 債 の 部）	
流 動 資 産	3,648	流 動 負 債	3,378
現金預金	1,818	支払手形・工事未払金	1,620
受取手形・完成工事未収入金	1,551	短期借入金	1,150
未成工事支出金	139	一年内返済予定の長期借入金	175
繰延税金資産	36	一年内償還予定の社債	50
そ の 他	116	未払法人税等	122
貸倒引当金	△ 14	未成工事受入金	155
固 定 資 産	2,801	完成工事補償引当金	3
有形固定資産	2,441	賞与引当金	63
建物・構築物	279	そ の 他	36
土地	2,160	固 定 負 債	338
そ の 他	1	社 債	70
無形固定資産	0	長期借入金	169
投資その他の資産	358	繰延税金負債	22
投資有価証券	326	退職給付引当金	58
そ の 他	32	そ の 他	18
貸倒引当金	△ 0	負 債 合 計	3,717
資 産 合 計	6,449	（純資産の部）	
		株 主 資 本	2,691
		資 本 金	1,408
		資 本 剰 余 金	3
		利 益 剰 余 金	1,369
		自 己 株 式	△ 90
		評価・換算差額等	40
		その他有価証券評価差額金	40
		純 資 産 合 計	2,732
		負 債 純 資 産 合 計	6,449

四半期損益計算書（平成26年9月1日から平成27年2月28日まで）
（単位：百万円）

科 目	金 額	
売 上 高		3,385
売 上 原 価		2,877
売 上 総 利 益		508
販売費及び一般管理費		189
営 業 利 益		318
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	0	
受 取 配 当 金	7	
仕 入 割 引	4	
受 取 地 代 家 賃	4	
そ の 他	2	18
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	16	
そ の 他	0	16
経 常 利 益		320
税引前四半期純利益		320
法 人 税 等		
法人税、住民税及び事業税	120	
法人税等調整額	△ 1	119
四 半 期 純 利 益		201

四半期キャッシュ・フロー計算書（平成26年9月1日から平成27年2月28日まで）
（単位：百万円）

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	241
投資活動によるキャッシュ・フロー	33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 241
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	32
現金及び現金同等物の期首残高	1,771
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,804

受注及び売上の状況

受注実績（累計）

（単位：百万円）

区 分	平成26年9月1日から平成27年2月28日まで	
	金 額	構 成 比
設 備 事 業		%
建築設備工事	2,756	66.2
リニューアル工事	1,313	31.6
土木工事	36	0.9
プラント工事	—	—
ビルケア工事	55	1.3
設備事業合計	4,161	100.0

（注） 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

売上実績（累計）

（単位：百万円）

区 分	平成26年9月1日から平成27年2月28日まで	
	金 額	構 成 比
設 備 事 業		%
建築設備工事	1,492	44.1
リニューアル工事	1,690	49.9
土木工事	13	0.4
プラント工事	—	—
ビルケア工事	169	5.0
設備事業合計	3,366	99.4
そ の 他 事 業		
不動産事業	19	0.6
その他事業合計	19	0.6
合 計	3,385	100.0

（注） 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

株 主 メ モ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月中
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
〔郵便物送付先〕	〒168-8620
〔お問合せ先〕	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部  0120-707-843
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載ホームページアドレス (http://www.eazima.co.jp/)

各種手続のお申出先

- ・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受けいたしております。

ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

